

# 鹿屋体育大学 財務リーフレット2019 ～2018(平成30)事業年度～



## 基礎データ (令和元年5月1日現在)

- **学生数** 824人  
(学部 767人 修士課程 29人 博士後期課程 28人)
- **外国人留学生数** 9人  
(国費留学生 1人 私費留学生 5人 交換留学生 3人)
- **教職員数** 149人  
(役員 6人 教員 66人 事務系職員 77人)
- **敷地面積** 370,259m<sup>2</sup>  
(白水 363,936m<sup>2</sup> 高須(海洋スポーツセンター) 6,323m<sup>2</sup>)
- **課外活動団体数** 23 団体  
(体育系課外活動団体加入率: 92.2%)

## 本学の教育の質保証に関する取組

本学の教育目標やディプロマポリシーを学生に意識してもらうために、「学びの極意」に関するパンフレット「鹿屋体育大学での4年間が充実する秘密の書」を作成しました。本学の学生の学びを充実させる要点が掲載されており、今年度より全学生へ配付し、説明を行い、好評価を受けています。



鹿屋体育大学での4年間が充実する秘密の書の表紙と目次

## 学生の競技力向上への支援

### ○重点支援経費:「充実促進経費」・「国際競技特別強化支援経費」

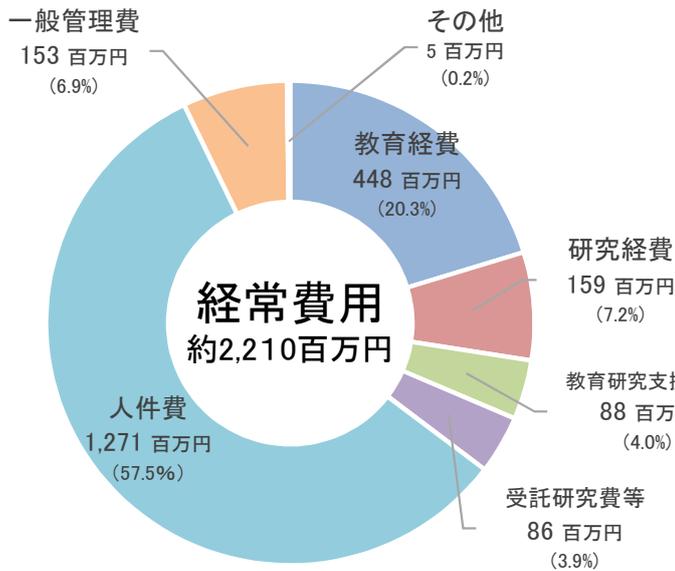
学生の競技力向上に向けて、「重点強化指定選手・チーム」を毎年度決定し、重点的に支援を行っています。平成30年度は、国際大会において体操競技部の学生がFIG種目別チャレンジカップ・スロベニア大会で優勝、剣道部の学生が世界剣道選手権大会で優勝、国内大会では、自転車競技部の学生が全日本自転車競技選手権大会トラック・レースで優勝するなどの結果に結びついています。

### ○本学関係のオリンピック

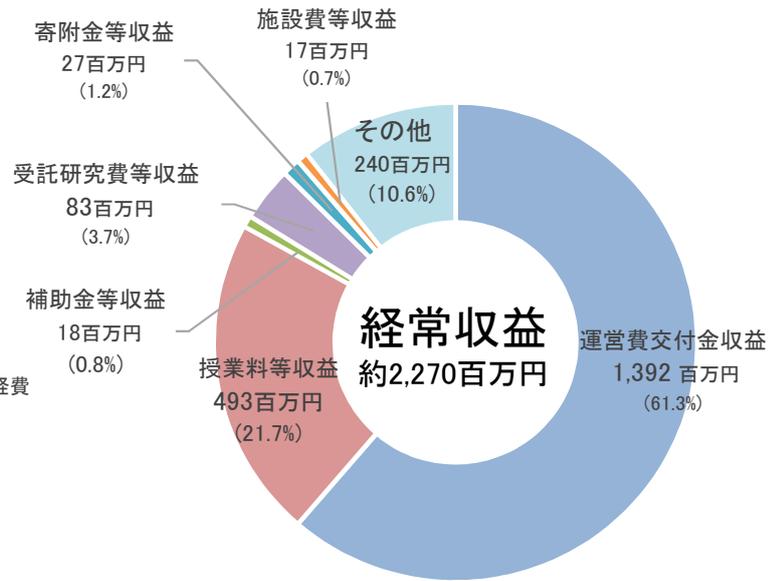
オリンピックとは、これまでのオリンピック競技大会において各国代表であった全ての選手のことをいいます。鹿屋体育大学に関係するオリンピックは14名います。なかでも本学でトレーニングを重ね、在学中や卒業後にオリンピック代表となった選手たち8名は、本学の競技力向上の面での大きな成果の一つといえます。

# 鹿屋体育大学の費用・収益の状況【平成30年度】

## 経常費用構成(平成30年度)



## 経常収益構成(平成30年度)



●平成30事業年度内に鹿屋体育大学が実施した事業等により発生した全ての費用と収益を記載しており、教育経費や研究経費などの業務実施ごとに費やした費用と運営費交付金収益や授業料収益など業務を実施した成果としての収益に区分されます。

●平成30年度の経常費用は、約2,210百万円となり、主に人件費が全体の約6割を占めており、教育や研究にかかる費用は全体の約3割となっています。

●平成30年度の経常収益は、約2,270百万円となり、主に国からの運営費交付金収益が全体の約6割を占めており、授業料や入学料などの収益が全体の約2割となっています。

●上記経常費用と経常収益の状況により、平成30年度の経常利益は約60百万円となります。

●経常利益60百万円のうち、資産の除却や積立金等の取り崩しにより、当期純利益は約53百万円となります。

●当期総利益のうち、経営努力により生じた目的積立金は、翌年度以降の教育研究の質の向上及び組織運営に充てることとしており、具体的には、屋外複合型クラブハウス(仮称)の新営を計画しています。

## 運営費交付金配分額推移



●国から交付される運営費交付金は、平成16年度の法人化後11年間で1,470億円減少しており、鹿屋体育大学の運営費交付金は、法人化後1億円減少しました。(退職手当分は除く。)

●大学運営・経営を支える財政基盤を強化する上で、財源の多様化が求められており、運営費交付金以外の収入について、拡充を図り、持続的な研究教育の充実や経営基盤の強化に積極的に取り組む大学が評価されることになりました。

●今後、大学の教育・研究活動を発展させていくために、受託研究等の外部資金の獲得や奨学寄附金の受け入れなど、企業や皆さまからのご支援をいただけるよう、より魅力のある応援してもらえる大学づくりを進めてまいります。

# 鹿屋体育大学の主な取組

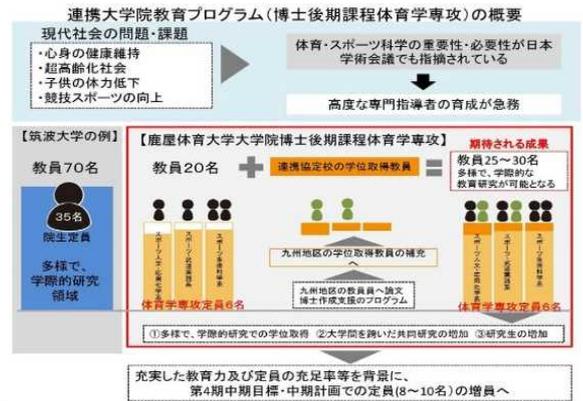
## 教育

### ★多様なニーズに応える教育研究の質の向上

- 九州地区の国立大学との連携による大学院博士後期課程における人材養成  
(平成30年度事業費:約1,100万円)  
内訳:運営費交付金機能強化経費等:約1,100万円

平成25年度から平成28年度に開発した「体育学・スポーツ科学連携大学院教育プログラム」を基に、第4期中期目標・中期計画での博士後期課程の定員増を見据えて九州の各国立大学及び各私立大学を中心に連携先を拡充し、大学院体育学研究科博士後期課程の連携教育プログラムを実施しています。

**連携大学院教育プログラム参画校数**  
(2015年:2校→2018年:3校)



## 研究

### ★国際競技力向上に向けたスポーツパフォーマンス分野における研究拠点形成

- 国際競技力向上に向けたスポーツパフォーマンス研究領域の開発  
(平成30年度事業費:約2,300万円)  
内訳:運営費交付金機能強化経費等:約2,300万円

「スポーツパフォーマンス研究」について、これまでの基礎的・応用的・実践的領域における研究実績を活かし、新たな研究領域として確立し、グローバルなスポーツイノベーション研究拠点を目指しています。

さらに2020年開催の「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」での活躍を目指す本学学生をはじめ、国内のトップアスリートの競技力向上につながる科学的な研究サポートを実施しています。



**オリンピック・パラリンピック出場レベルの選手の測定数**  
(2015年:9人→2018年:45人)

## グローバル化

### ★グローバルに活躍できるスポーツ指導者の養成拠点形成

- NIFISA: NIFS International Sport Academy  
(平成30年度事業費:約3,000万円)  
内訳:スポーツ庁委託事業費:約3,000万円

文部科学省(スポーツ庁)が2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた国際貢献策として実施する「スポーツ・アカデミー形成支援事業」の委託先大学に採択されており、アジアとはじめとする国々の国内オリンピック委員会から推薦される将来の国際的リーダーとなる大学院生レベル以上の学生やトップコーチを対象に、「国際オリンピックマネジメントセミナー」や「スポーツパフォーマンスセミナー」等の短期間のセミナーを実施しています。

2014年~2018年 37か国146人が参加(9回開催)



## 社会貢献

### ★スポーツ振興で地域活性化を目指す

- 地域密着スポーツブランド「Blue Winds」における社会貢献活動  
(平成30年度事業費:約1,700万円)  
内訳:運営費交付金等:約1,000万円、スポーツ庁委託事業費:約700万円

大学のスポーツの振興により、卓越性を有する人材を育成し、大学ブランドの強化及び競技力の向上を図ることを目的として、UNIVASが設立され、本学も加盟しました。今後、学業や競技に打ち込めるさらなる環境の整備を行ってまいります。

その取り組みの一環として、本学は地域密着スポーツブランド「Blue Winds」を鹿屋市と創設しました。市民参加の大運動会やスポーツ観戦イベント等を実施し、スポーツを「する・みる・ささえる」機会を提供することで、大学スポーツの振興による地域社会の発展と活性化に貢献しています。



# 鹿屋体育大学修学支援基金

向学心が高く、学業成績が優秀にも関わらず、経済的理由により修学が困難な学生を支援するため、鹿屋体育大学では「授業料免除」等の経済支援を行っていますが、大学の予算だけでは十分な支援ができていないのが現状です。

そこで、私たちは学外からもご支援をいただきたく「鹿屋体育大学修学支援基金」を設けました。

皆様からの「基金」へのご寄附により、学生が学ぶことに専心できるようご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 基金の使途

1. 授業料、入学料又は寄宿料の全部又は一部を免除する事業
2. 学資金を支給する事業
3. 教育研究上必要であると認めた学生の留学に係る費用を負担する事業
4. 学生の資質を向上させることを主たる目的として、学生を本学の教育研究に係る業務に従事させ、学生に対して本給を支給する事業

## 学生への支援の実績

1. 入学料の全部又は一部を免除する事業

**実績： 入学料半額免除 4名（令和元年度）**

## 税制上の優遇措置

### ○所得税の軽減

鹿屋体育大学へのご寄附については、個人・法人等を問わず、寄附金控除の対象となります。平成28年税制改正により、本学の「修学支援基金」に個人からご寄附いただいた場合、所得税控除と税額控除のいずれか一方の有利な制度を選択いただけるようになりました。

（詳細については、国税庁や地方自治体の税務関係Webサイトまたは本学Webサイトをご確認願います。）

（寄附手続きに関する問い合わせ先）

鹿屋体育大学 財務課 出納係  
〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地  
TEL 0994-46-4840 FAX 0994-46-4371

※専用のWebサイトは右のQRコードからご案内しています。



QRコード(HP)

国立大学法人鹿屋体育大学の詳しい財務情報については、Webサイトをご覧ください。<https://www.nifs-k.ac.jp/>

鹿屋体育大学財務関連

検索

発行：鹿屋体育大学財務課予算決算係

Blue Winds



〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1 TEL:0994-46-4838